



211

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2024年5月19日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

がん専門医からヨーグルト製造会社創業へ

19日(日) = 1、3面



ヨーグルト製造工場で作業をする林和彦さん（手前）

みなさん、ヨーグルトは好きですか？元東京女子医大の副院長だった林和彦さん（63）は、退職金や預貯金ほぼすべてをつぎ込み、ヨーグルトの製造に情熱を注いでいます。なぜそこまでしてやるのか――。

林さんは病院勤務の頃、激務で体調を崩し、重度の便秘症になりました。体調はなかなか改善せず、「消化器の専門家として、腸の機能を回復させる方法を見つけるしかない」と腸内環境改善効果が指摘されるヨーグルトに着目します。自宅の台所で、数百種類の

乳酸菌から有望な菌を絞り込む実験を繰り返しましたが、どれもまずく、食べられたものではなかったといいます。

そして、ヨーグルトを作るのは健康増進だけが目的ではありません。がん患者など生活に制約がある人でも働ける「ジョブ型雇用」の会社をつくらせて社会変革をしたい、という目標があります。

工場を見つけて稼働させ、ネット販売できるところまでこぎつけたのですが、苦悩は続きます。

論点 「受験格差」是正の課題は 22日(水) = オピニオン面

難関とされる国立の旧帝国7大学に合格する東京圏の高校出身者が近年急増しています。都市部での受験熱の高まりが背景にあるとみられ、「学生の多様性」という観点からも懸念の声が上がっ

ています。地方の高校生にとって、名門大学はさらに狭き門になりつつあります。広がり続ける「受験格差」の是正には何が必要なのでしょうか。大学幹部、学生、塾経営者に聞きました。



田畑の中に現れた断層とみられる亀裂
熊本地震発生後、2016年4月16日

熊本地震から8年 農業復興は

最大震度7を2度観測した2016年4月の熊本地震は農業にも大きな打撃を与えました。あれから8年興の現状と直面す

復興の現状と直面す

特集ガイド ～評伝執筆者に聞く～ 丹波哲郎はなぜ霊界に

21日(火) = 夕刊2面



それにしても、なぜあれほど霊界にはまったのでしょうか。評伝「丹波哲郎 見事な生涯」を書き上げたノンフィクションライター、野村進さん（67）＝写真＝に聞くと、身近な人の死、不幸が影響したという。本

人はひた隠しにしましたが、自身の神秘体験も関係しているのではないかと思います。「俺が来たからには、もう大丈夫だあ！」が口癖の豪快そうな俳優は、傷つきやすい内面を持ち合わせていたのです。

毎日小学生新聞の公式インスタグラムアカウントがあることはご存じですか？

「子供が読まない！ どうすれば？」 「どう活用するのがいいの？」 など悩まれている方、必見です。

楽しく学べるコンテンツや、最新のお得なキャンペーン情報など盛りだくさん。QRコードがインスタで「毎日小学生新聞【公式】」を検索してみてください！

(長尾真央)

※都合によっては掲載日や内容を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。